

## 協定校留学【終了】報告書

※現地の様子や大学の風景、ご友人との写真を添付して頂けると大変参考になります。ご協力ください。  
※帰国後1カ月以内に提出(送信)してください。

※津田塾大学海外留学(派遣・受入)奨学金受給者はこの報告書をもって奨学金受給者報告書とします。

留学先大学	サラール・ロレンス大学	氏名	
国名	アメリカ合衆国	学籍番号	
留学期間	2019年 8月 ~ 2020年 3月	記入年月日	2020年 7月 24日

1	履修したすべての科目についてお書きください			
主な専攻分野: 文化人類学、社会学、政治学、スペイン語、アート				
科目名	Beginning Spanish	科目名	Introduction International Relations	
授業内容	スペイン語初心者のクラスです。週3回1時間30分。	授業内容	アメリカを中心に学ぶ国際関係の授業です。週2回1時間30分、2週間に1回1時間、生徒8人と教授でディスカッション	
授業形式	セミナー(ディスカッション中心)	授業形式	レクチャー(講義中心)	
単位数	10	単位数	5	
サイズ	13人	サイズ	30人	
難易度 Course No.	並	難易度 Course No.	難	
宿題の量	一回につきテキスト2ページ	宿題の量	学期末に10ページのペーパー2枚提出	
コメント	初心者の生徒と高校でスペイン語を習っており再開する生徒の半々でした。みんな仲がよく、教授も親身でいい人です。教授がスペインで有名な作家であるので、詩、歌、映画を通して、楽しくスペイン語を学ぶことができます。	コメント	私自身、国際関係の授業を取ったことがなかったため、聞き慣れない国際関係で使われる用語が多々あり、予習が大変でしたが、その分、授業では、新しい発見が多々あり、有意義な時間でした。	
科目名	Color	科目名	Immigration and Identity	
授業内容	色について学ぶ授業です。授業の初めは毎週決められた色(赤、青)について話し合い、後半は、テーマが与えられた作品を個々作っていきます。	授業内容	移民のアイデンティティとは何かを考えるクラスです。	
授業形式	セミナー	授業形式	セミナー	
単位数	5	単位数	5	
サイズ	15人	サイズ	15人	
難易度 Course No.	並	難易度 Course No.	並	
宿題の量	毎週、色について書かれているテキスト20ページ 学期末は個人の作品作りと発表	宿題の量	毎週2つか3つの論文(20ページくらい)を読む 10ページのペーパー2つと学期末は5000字のペーパー	
コメント	教授が今年で引退なされたのでこの授業はもうないことが残念です。「色」について今までここまで考えたことはないのではないかというくらい多くのことを深く学ぶことができました。私は、着物について研究し、教授から多くのアドバイスをいただき、学期末の作品は納得した作品となりました。	コメント	この授業が一番取り戻りたかったので、インタビュー期間にどれほど私がこの授業で学びたいかを教授に熱く語りました。人気の教授の授業なので倍率も高かったのですが、このクラスで本当に多くのものを吸収することができました。メキシコからアメリカに移民して来た1世、2世の考え方の違いなど、トランプ政権の中で重要なトピックをアメリカの大学で学べることは本当に興味深かったです。	

科目名	Lexicon of Migration: Temporariness and Displacement	科目名	
授業内容	移民に対して行われている強制退去など、現代の多くの問題を学ぶ授業です。	授業内容	
授業形式	難	授業形式	
単位数	5	単位数	
サイズ	セミナー	サイズ	
難易度 Course No.	難	難易度 Course No.	
宿題の量	2つの論文(20ページくらい)を授業前に読む 学期末に5000字のペーパー	宿題の量	
コメント	移民についてtemporarinessとdisplacementの観点から深く学ぶことができました。クラスメートたちがレベルが高く、授業についていくのに必死でしたが、私の意見にもしっかり耳を傾けてくれました。	コメント	
科目名		科目名	
授業内容		授業内容	
授業形式		授業形式	
単位数		単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量		宿題の量	
コメント		コメント	
科目名		科目名	
授業内容		授業内容	
授業形式		授業形式	
単位数		単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量		宿題の量	
コメント		コメント	

2 授業において困ったこと、その解決法について教えてください

授業では、自分の意見を積極的に出すことがいかに大切であるかということは分かっていましたが、実際にクラスメートが熱く語っている中に入るのは至難の技でした。慣れと、失敗を恐れないことが重要だと思います。春タームでは少しではありましたが自分の考えを言うことができました。

3 授業以外の活動についてお書きください

秋タームにテニス部に加入しました。私のドンが津田塾大学のビックシスターの制度を気に入っており、私にも同じようにビックシスターをつけてくれました。その中の一人がテニス部に入っており、コーチにも話してくれたのでスムーズに加入することができました。週に朝練と午後の練習が週に3回あり、週末は試合で、遠征にも行きました。実は私自身、テニス部に加入したことはなく、親と趣味でたまにテニスをするていどだったので、ルールもよく分かっていなかったのですが、体力だけはあり、1回戦からチームの4番手としてシングル、ダブルスの試合をしました。全スポーツ部の中から毎週選ばれるstudent-athletes of the weekに選ばれて嬉しかったです。テニス部のメンバー同士本当に仲がよく、みんな気さくに声をかけてくれました。バスの中では常に笑いが絶えずテニス部での活動が本当に楽しかったです。コーチとサブコーチも本当にいい人たちです。朝練の後のドーナツ、試合後のニューヨークピザを持って来てくれる(笑)優しいコーチです。

4 寮(またはアパート、フラット)の生活について教えてください

寮(またはアパート、フラット)名とその場所

寮は、Andrew Eastの一階でルームメイトと3人のスイートメイトと暮らしました。メインキャンパスから2分ほどで、図書館と新しいカフェテリアとテニスコートがすぐ近くにあり、立地面は、最高でした。

設備についての簡単な説明

大きなキッチンがあったので、春タームはカフェテリアのご飯に飽きてしまったので、自炊をしました。ランドリーは外に出て1分ほど歩いたところがありました。

部屋について                      2 人部屋                  広さ                      7 畳くらい

ルームメイトについて

ワシントンD.C.にある大学から編入して来た1歳年下のニュージャージー州出身の子がルームメイトでした。典型的なアメリカ人とは違ってとても大人しい子でしたが、話せば話がよく合い、相談にものってくる本当にいい子でした。彼女ととても有意義な共同生活を送ることができました。また、綺麗好きで、共同スペースも積極的に掃除をしてくれました。

寝具や生活用品の入手方法

寮生活初日、SLCの近くに住んでいる叔父の友人の奥さんが全て準備してくれて、私はただ部屋に立っただけでした。自分で揃えたものは、食器くらいです。

生活の感想

ルームメイトは少しの明かりや物音があると眠れなかったもので、快適に眠れるように気をつけました。スイートメイトも含めて始めにルール決めをしていたのでそこまで不快な思いはしませんでした。自分の嫌なことは躊躇せずに言うことが大切です。

5 食事についてコメントを書いてください

カフェテリアの食べ物はとても美味しいのですが、毎週メニューが同じなので、飽きてしまったので、春タームはミールプラン4から5に変更しました。春タームは、毎週、友人たちとHマート(韓国系スーパー)とTrader Joe's(オーガニックの物が安い)にUberをシェアして買い出しに行きました。

6	医療保険についてお書きください		
	渡航前に加入した保険		
	AIG		
	留学先大学にあった医療保険制度		
	Health&Wellness Centerが医療保険制度を提供しています。		
	留学中に受けた診察(もし差し支えなければ記入してください)		
7	費用について教えてください(実際にかかった費用のみ記入してください)		
	(現地通貨)		
	渡航旅費	15	万 円
	帰国旅費	15	万 円
	引越し(往復で)	3	万 円
	保険	15	万 円
	語学研修費		円
	留学先学費	0	円
	本学学費	20	万 円
	教材費		円
	住居費	4,820	53万 円
	食費	1,840	20万 円
	その他( 生活費 )	5,000	55万 円
	( 旅行費 )	2,000	22万 円
	( )		円
	合計	218	万円 円
	換算率 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1ドル</span> = <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">110</span> 円 )		
	受給した奨学金(留学用、給付)があれば記入してください		
	津田塾大学海外留学奨学金(給付) -200,000円		
8	留学前の準備について教えてください		
	日本から持参すべきもの		
	私の地元で有名な和三盆と日本のお菓子を大量に配るように持って行きました。ニューヨークなのでお金を出せば欲しいものはほとんど買うことができます。私は、生理用品(アメリカのナプキンは分厚く質が悪く高いです。)(アメリカは、紙製品がとても高いです。)インスタントカップ麺を大量に持って行きました。そのどちらもアメリカで買うことは可能ですが値段は3倍します。		
	留学前にしておけばよかったこと		
	多くの英単語を覚えることが大切だと思います。		

9	<p>適応しにくかったこと(学習面・生活面)があれば、記入してください</p> <p>津田では、しんどいと感じる授業は特にありませんが、アメリカの授業は予習をしておかないとついていけずとにかく読む量が多いので、分かってはいたのですが、やはり日本の大学とは違うなあと感じます。</p>
10	<p>留学の成果(学習面・精神面)を教えてください</p> <p>私は、英語を聞くこと、話すことは苦手ではありませんでしたが、SLCで読む、書く力がついたらと思います。努力すれば、結果はついてくることを学びました。</p>
11	<p>今後の学習計画および進路について(就職活動)教えてください</p> <p>SLCで学びたい授業のなかで、多くの新しい発見をし、学ぶことの楽しさを改めて感じることができました。今後は、大学では授業、教職免許獲得のために頑張ります。卒業後に自分がしたいことに向けての勉強をスタートさせたところなので、テニスやキックボクシングでストレス発散させながら自分に厳しく毎日勉強しています。</p>
12	<p>留学を目指す後輩へのメッセージをお願いします</p> <p>留学をすることのマイナス面はなくプラス面しかないとは思っています。もし留学に迷っていて、私の書いた報告書を読んでいるのであれば、悩まないで！と伝えたいです。もし、留学することは決まっていて、どこの大学にするか迷っているのであれば、ぜひサラリー・ロレンス大学を選んでください！こんなに楽しい留學生活を送れるところはないと思うからです。授業後にシティーへ行って美味しい料理を食べてブロードウェイを見れる、こんな生活ができる大学はなかなかありません。笑 アメリカの人は、やる時はやる、楽しむ時はとことん楽しむという考えを持っている人が多いと思います。留学先の授業は簡単ではありません。ですが、楽しみが待っているからどんな苦しみも我慢できます。留学しないなんてもったいないです！ぜひ、自分の行きたいところに行けるように頑張ってください。</p>
13	<p>その他、ご自由に意見を書き込んでください</p> <p>もし、留学について、サラリーについての質問があれば、気軽にいつでも連絡してください！</p>

友達との鍋パーティー



ブロードウェイ鑑賞

大学内で行われたカジノ

